



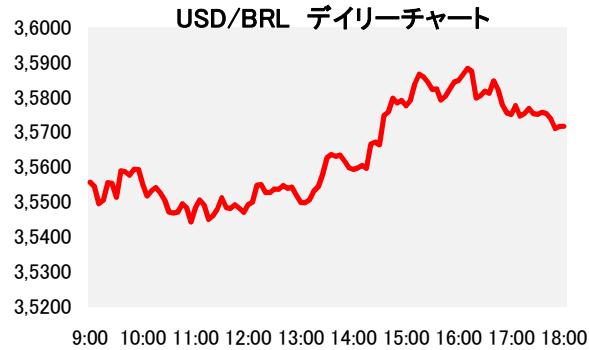
1. マーケット・レート

			5月18日	5月19日	5月20日	5月23日	5月24日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,5650	3,5640	3,5210	3,5720	3,5710	-0,0010
	BRL/JPY	Spot	30,90	30,87	31,28	30,58	30,79	+0,21
	EUR/USD	Spot	1,1217	1,1202	1,1224	1,1219	1,1143	-0,0076
	USD/JPY	Spot	110,17	109,97	110,15	109,25	109,97	+0,72
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	13,867 13,307	13,835 13,232	13,855 13,244	13,833 13,269	13,830 13,243	-0,003 -0,026
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2,345 2,632	2,400 2,685	2,405 2,703	2,597 2,760	2,641 2,853	+0,044 +0,093
株式	Bovespa指數	50.562	50.133	49.723	49.330	49.345	15	
CDS	CDS Brazil 5y	342,32	354,13	347,50	356,69	355,66	-1,03	
商品	CRB指数	185,399	183,882	184,207	183,195	183,345	+0,15	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

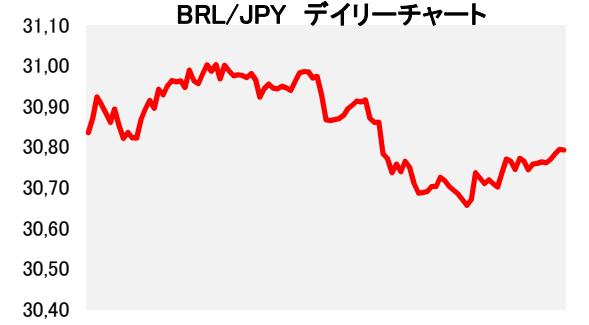
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	67.9	64.4
経常収支	-\$900m	\$412m	-\$857m
海外直接投資	\$6150m	\$6820m	\$5557m
(米)リッチモンド連銀製造業指数	8	-1	14
(米)新築住宅販売件数	523k	619k	531k
(米)新築住宅販売件数(前月比)	2.4%	16.6%	-1.3%



3. 要人コメント

メイレレス伯財務相	2018年や2019年度の財政収支黒字目標はない
-----------	--------------------------



4. トピックス

- ・ ジュカ伯企画相が一時停職するとの発表を受けて、テメル暫定政権が初の政治的危機を無事に超えることができたとの見方から、レアルは3.5670で寄り付いた後、買いが優勢となり、本日の高値となる3.5440を付けた。正午を挟んで3.5500を挟んで小幅に推移した後、テメル暫定政権が議会で財政調整を可決できるかどうか市場で懸念が高まるとレアルはじりじりと反落、本日の安値となる3.5890を付け、結局3.5710でクローズした。
- ・ テメル暫定大統領は本日、景気回復を目的とした財政調整の内容を発表した。中でも国民年金の改革、BNDESによる負債の返済、公的支出の上限設定、そしてソブリンファンドの解散等を発表。詳細は議会での協力を得た段階で発表すると述べた。
- ・ 本日発表された4月のブラジル経常収支は+4.12億レアルと、単月としては過去7年間で初めて黒字となった。